

第7回 高崎学検定

令和元年10月26日（土）



— 問題用紙 —

制限時間 9 0 分

問1

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

多胡石は牛伏砂岩層の中で、大沢川流域で採石される石材名です。岩の色は黄褐色で細かい砂岩中に赤褐色の鉄分の層が網目状に広がる特徴を持っています。

大正時代に、多胡村から大量に切り出されたことから「多胡石」と呼ばれ、東京など首都圏のビル内外壁に使用されました。

この石材は【ア】の際、火を受けた部分は石がしまり木目状の赤みが鮮やかになったことから需要量が急増しました。

古くは、大沢川流域の古墳の石室や多胡碑石材、近年では、昭和～平成時代に地元建物壁面や石灯籠、建材として使用されました。

石材の良さが評価され、東京の【イ】車寄（玄関）脇や廊下腰板石材などにも利用されています。

- ア（１）関東大震災 （２）西埼玉地震
（３）浅間山麓地震 （４）新潟地震

- イ（１）上野駅 （２）東京駅
（３）国会議事堂 （４）赤坂御所（旧東宮御所）

問 2

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

岩野谷丘陵（観音山丘陵）に広がる【 ア 】と命名された新生代第三紀層はかつては海底にありました。この【 ア 】を形成させた海が徐々に陸化していく中、植物が堆積して出来たものが【 イ 】です。【 イ 】は安価で手近なところで豊富に入手出来ることから、富岡製糸場や【 ウ 】の熱エネルギー源として使用されるなど、丘陵一帯で採掘が盛んに行われていました。

ア（１）八幡層 （２）板鼻層 （３）豊岡層 （４）牛伏層

イ（１）コークス （２）硫黄 （３）亜炭 （４）ベントナイト

ウ（１）豊岡養鯉場 （２）新町屑糸紡績所
（３）蒸気機関車 （４）勸工場

問3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

剣崎浄水場の拡張工事にともなって発見された剣崎長瀬西遺跡では、5世紀の【ア】系の文物が多数発見され、当時の豪族の配下に渡来人がいたことを証明しました。積石塚という形式の墓、韓式系土器、金製垂飾^{すいしよくつき}付耳飾りなどが出土しましたが、なかでも【イ】の墓の存在は特筆され、渡来人がその生産に関わっていたことを推定させます。【イ】は後に軍事・運搬・農耕などに広く用いられ、国家的な財産となっていきます。

ア (1) 中国 (2) 朝鮮半島 (3) 東南アジア (4) モンゴル

イ (1) 馬 (2) 牛 (3) 鹿 (4) 水鳥

問4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

綿貫町に所在する綿貫観音山古墳は、【ア】後半につくられた大型の前方後円墳です。1967（昭和42）年に、未盗掘だった横穴式石室から大量の遺物が出土しました。東アジアとの交流を示す品も多く、なかには、当時朝鮮半島で栄えていた【イ】の武寧王の墓の出土品と同型の青銅鏡も含まれていました。

ア（1）4世紀 （2）5世紀 （3）6世紀 （4）7世紀

イ（1）北斉 （2）新羅 （3）百済 （4）伽耶

問5

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

山名町にある金井沢碑は、112字が刻まれた奈良時代の石碑で、国特別史跡に指定されると共にユネスコ「世界の記憶」に登録されました。碑文には、碑を建てた【ア】氏の男女6人、並びに彼・彼女らと【イ】を結んだ同族3人、合計9人の名が刻まれています。また、碑文のなかには、碑主の【ア】氏のほかに、他田君氏、物部君氏、磯部君氏らの名が刻まれており、古代豪族同士の婚姻関係の実態を見て取ることができます。

ア（1）蘇我^{そが} （2）三家^{みやけ} （3）秦^{はた} （4）上毛野^{かみつねの}

イ（1）誓約 （2）同盟 （3）知識 （4）交遊

問6

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

聖武天皇は741年に^{みことのり}詔を発し、全国に国分寺の建立を命じました。上野国では、現在の高崎市東国分町から前橋市元総社町にまたがる地域に造営され、いまでも遺跡が残されています。国分寺は二つの寺から成り、このうち上野国分僧寺は1926（大正15）年に国史跡となって保存されていますが、隣接する【ア】はいまだ史跡に指定されていません。このため、高崎市では2016（平成28）年度からその発掘調査に着手し、範囲の確定を目指しています。【ア】は国分僧寺と異なり【イ】を持たず、門・金堂・講堂・尼坊が一行に並ぶ構造となっていると考えられます。

- ア（1）光厳寺 （2）放光寺
 （3）上野国分尼寺 （4）徳昌寺

- イ（1）五重塔 （2）七重塔 （3）多宝塔 （4）^{ほうきょういんとう}宝篋印塔

問7

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

本市の群馬地域には棟高町があります。この名称は上野国神名帳（中世前期に成立）に記載された【ア】神社に由来すると考えられています。この神社の祭神は海上交通の安全に関わる三女神で、世界遺産となった福岡県【イ】の祭祀とも深くかかわっています。上野国神名帳記載の神社の多くは古代に遡ります。この【ア】神社の存在は、高崎地域の古代人が広域的に活動・交流を行ったことを推定させるものです。

ア（1）諏訪 （2）金比羅 （3）大山祇 （4）胸形

イ（1）志賀島 （2）沖ノ島 （3）対馬 （4）壱岐島

問8

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

近年発掘された多胡郡【ア】では、多胡碑の南方に瓦葺きの法倉（県内唯一の事例）があったことや、倉庫群の区画が明らかとなりました。

今回の発掘成果は、①多胡碑の碑文の内容と、②中央政府の正式な歴史書である【イ】の記述、③平安時代につくられた『上野国交替実録帳』の記述にも一致することから、多胡碑の真正性はますます高まったと考えられます。

ア（1）集落跡 （2）正倉跡 （3）城館跡 （4）窯跡

イ（1）『続日本紀』（2）『日本書紀』
（3）『史記』（4）『倭名類聚抄』
わみょうるいじゅしょう

問9

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

吉井地区を中心とした地域で「羊太夫伝説」が語られています。それぞれの羊太夫伝説にほぼ共通する筋書きは以下のとおりです。

「羊太夫は、神通力を使う八束小脛^{やつかこはぎ}を従え、奈良の内裏に日参していました。ある日、小脛が昼寝している様子を見ると【ア】にトビの羽が生えているのを見つけ、いたずら心からこれを抜いてしまいます。すると、小脛は神通力を失い、羊太夫に従って奈良に日参することができず、隨身^{ずいしん}を失った羊太夫も以前のように参内することはできません。やがて、羊太夫が参内を怠^{ごんげん}るのは【イ】を企てているからと讒言する者があり、討伐の軍勢を下されます。追い詰められた羊太夫は金色の蝶に化身して飛び去りますが、池村で自害しました。」

【ウ】の地元では、この碑を羊太夫の墓として「羊さま」と呼び、信仰の対象となっています。

ア (1) 背中 (2) 両耳 (3) 両脇の下 (4) 両足

イ (1) 収賄 (2) 蓄財 (3) 内通 (4) 反逆

ウ (1) 多賀城碑 (2) 多胡碑 (3) 金井沢碑 (4) 山上^{やまのうえ}碑

問 10

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

金井沢碑にも登場する古代からの地名として【 ア 】が知られています。【 ア 】の舟橋歌碑には、「上毛野【 ア 】の舟橋とりはなし、親はさくれどわはさかるがへ」と刻まれており、県内でも最も古い万葉歌碑とされています（市指定史跡）。

なお、碑を建てたのは、高崎城下あら町【 イ 】の僧「良翁」です。

ア（１）伊香保 （２）井出 （３）碓氷 （４）佐野

イ（１）延養寺 （２）西光寺 （３）定家神社 （４）常世神社

問 1 1

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1789（寛政元）年、高崎藩士であった川野辺寛が著した【 ア 】に「上和田の^{まるいし}円石」「和田の^{たていし}立石」「下和田の方石」と言われる「和田ノ三石」が紹介されています。

三石は次のように伝えられています。上和田の円石は一時善念寺（元紺屋町）の門前の石橋として利用されていたと言われますが、その一部は武居世平の歌碑に転用され、光徳寺（成田町）に残されています。弘法大師が腰掛けたとの伝承から「大師石」の別名がある和田の立石は、【 イ 】境内にあります。また、下和田の方石は、元は向雲寺（下横町）の近くにあったと言いますが、現在、若松町の佐藤病院の敷地内で見ることができます。

- ア（１）『高崎寿奈子』（２）『中山道高崎宿史』
（３）『高崎志』（４）『高崎風土記』

- イ（１）高崎神社（２）日高神社
（３）護国神社（４）井野神社

問 1 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

箕輪城にまつわる様々な伝説があります。特に、【ア】の話や木部姫の話はよく知られています。

【ア】は箕輪城主だった長野業政の夫人で、越後の上杉氏の出と伝えられています。業政の子業盛の代に箕輪城は武田氏に攻められ城も危なくなり、【ア】は業盛に越後に逃げるようにいわれ、供のものと箕輪城を脱出しました。武田勢の追っ手から逃れるうちに姫は1人になってしまいました。姫は三ノ倉の高野谷戸あたりで、離れてしまっていた供のものに「おーいおーい」と呼ばれたのを敵が来たと勘違いし、命を絶てしまったという話が伝わっています。

木部姫は箕輪城主長野業盛の姉で木部駿河守範虎に嫁ぎました。姫は箕輪城落城の折、20余人の供のものらと、城から逃れ榛名山の摺臼峠するすをこえて、榛名湖のほとりにでました。敵に捕らえられて生き恥をさらすより、潔く自殺しようと、凍った湖に入水し命を絶ちました。榛名湖西岸の【イ】神社には、この姫を供養するための石碑があります。

ア (1) 亀姫 (2) 虎姫 (3) 藤鶴姫 (4) 松姫

イ (1) 伊香保 (2) 榛名 (3) 榛名湖 (4) 御沼みぬま竈かまど

問13

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎地方では、鎌倉時代になると石造供養塔や石像仏建造が武士や僧侶の間に急速に広まりはじめます。

倉賀野町【ア】境内には、明治年間に本寺に合併して廃寺となった末寺の長賀寺境内にあった、凝灰岩製大型地藏菩薩像・聖観音菩薩像・胎蔵界大日如来像・尊名不明の像・阿弥陀如来像の5体が安置されています。高崎市指定重要文化財です。

また、小八木町妙典寺境内には、板状に剥がれやすい埼玉県荒川流域の緑泥片岩を使用した1257（康元2）年の県内最古の武蔵型の【イ】があります。高さ215 c m、最大幅58 c m、厚さ9 c mで規模は市内最大です。高崎市指定史跡です。

ア（1）大信寺 （2）養報寺 （3）清水寺 （4）玄太寺

イ（1）石仏 （2）墓石 （3）板碑 （4）宝塔

問14

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

烏川・碓氷川・鎭川のつくる低地と、それに繋がる丘陵は、源氏の新田氏系武士団が活躍した場所のひとつでした。

鎌倉時代に入る時、新田義重（源義重）が、源頼朝に対抗して、岩野谷丘陵の一角にあたる【ア】の館（城）に軍兵を集め、ここを拠点にして自立の構えを見せたといわれています。日本の歴史の転換点に一石を投じた場所が高崎にあるのです。

高崎地域における新田氏系統の源氏の勢力は強く、新田義重の子・義俊は榛名地域で【イ】氏を名乗り活躍しました。同じく義重の子・義範は南八幡地域で【ウ】氏を名乗りました。【ウ】氏は、後に西国へ移って大大名となり、応仁の乱では西軍の旗頭となりました。

ア（１）岩崎 （２）城山 （３）寺尾 （４）根小屋

イ（１）室田 （２）里見 （３）宮沢 （４）若田

ウ（１）木部 （２）岩井 （３）阿久津 （４）山名

問 15

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1582（天正10）年、小田原を本拠とする北条氏が織田信長重臣滝川一益に【ア】で勝利すると、上野には北条氏が進出しました。北条氏は沼田方面に進出するための拠点として、箕輪城に一族の【イ】を配置し、箕輪城の改修を行いました。一方、高崎市域では和田・【ウ】・笛木に、人や物資を運搬するための人足や馬を常備する宿泊施設である伝馬宿をおいて、小田原との連絡のための交通網を整備しました。

- ア（１）井野川の合戦 （２）鏑川の戦い
（３）神流川の合戦 （４）烏川の戦い

- イ（１）ほうじょううじやす北条氏康 （２）ほうじょううじまさ北条氏政
（３）ほうじょううじてる北条氏照 （４）ほうじょううじくに北条氏邦

- ウ（１）倉賀野 （２）舟橋 （３）並榎 （４）豊岡

問 16

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1598(慶長3)年、井伊直政は箕輪城を廃し、和田城があった地に新たに高崎城を築城し城を移しました。【ア】・鍛冶町・鞘町などの町のほか、大信寺・大雲寺・【イ】・諏訪神社など多くの寺社が移転したことが、いくつかの史料に記され、大規模な移転だったことがうかがえます。

それまで和田と呼ばれた地は、中世の絵図に和田城東側に鎌倉街道や【ウ】が描かれているように、主要街道と宿が和田城と接するように立地する交通の要衝の地でした。こうした宿や街道のほかに、その城下には【エ】・玉田寺・善念寺など和田氏に関わる寺社がありました。高崎城築城ではそうした寺社や箕輪から移転してきた町・寺社を再編成し城下町を整備しました。

ア (1) 上和田町 (2) 八島町 (3) 連雀町 (4) 若松町

イ (1) 安国寺 (2) 愛宕神社
(3) 熊野神社 (4) 頼政神社

ウ (1) 上ノ宿 (2) 裏宿 (3) 馬上宿 (4) 矢原宿

エ (1) 向雲寺 (2) 興禅寺 (3) 光明寺 (4) 法輪寺

問17

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎の染色業は、1598（慶長3）年、井伊直政が、箕輪から高崎に移った時、染物職人も移住してきたことから始まるといわれています。染物職人が住んだ場所が、現在の【ア】です。

高崎は世界かんがい施設遺産となった長野堰の水系を使った染色が盛んでした。街に張り巡らされた分水路にも染物屋が多くあり、高い櫓に染めたばかりの【イ】が干され風になびいていました。

高崎の染物は高級品も有名で、女性の下着や裏生地に使われたのですが【ウ】は華やかでとくに名高く、京都の間屋でも高く評価していました。

ア（1）元紺屋町 （2）染物町 （3）藍染町 （4）新紅屋町

イ（1）帯 （2）タオル （3）手ぬぐい （4）風呂敷

ウ（1）藍染め （2）しぼり染め （3）紺紺 （4）^{べにいたじ}紅板締め

問18

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1793（寛政5）年に下野国や常陸国と一緒に上野国にも幕府領を統治する代官が常駐する陣屋が置かれました。場所は中山道に隣接し民家が集まっている地域で日光例幣使道にも近い【ア】村に建設されました。代官として【イ】と近藤和四郎が就任し、近藤は5年ほどで離任しましたが【イ】は19年間その職を務めています。農村人口の減少対策、博奕^{ばくち}の禁止など風俗の取締^{て あまりち}、手余地や荒地の復興、新田開発など江戸時代後期の【ウ】に尽くしました。陣屋に隣接する観音寺にある墓は高崎市の指定史跡になっています。

ア（1）阿久津 （2）岩鼻 （3）栗崎 （4）綿貫

イ（1）^{えがわたろう ざ えもん}江川太郎左衛門 （2）^{おおくぼひこ ざ えもん}大久保彦左衛門
 （3）^{とおやまさえもんのじょう}遠山左衛門尉 （4）^{よしかわえい ざ えもん}吉川栄左衛門

ウ（1）綱紀肅正 （2）支配強化
 （3）農村復興 （4）治安維持

問19

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

赤坂町の長松寺は1726（享保11）年に火災で諸堂宇^{どうう}を焼失し、1789（寛政元）年に本堂が再建されたと伝えられます。そのとき、向拝^{こうはい}には天女、本堂には龍の【ア】を狩野探雲に描かせました。建物に描かれて今も残る絵画は高崎では数少ない文化財で、超大作で極彩色の【イ】と共に高崎市指定文化財になっています。作者の探雲は甘楽郡野上村（富岡市野上）の出身で、江戸城西の丸普請の際に絵画等の制作に従事しています。

ア（1）障壁絵 （2）天井絵 （3）引戸絵 （4）襖絵

イ（1）杜若^{かきつばた}屏風 （2）仁王像画 （3）涅槃^{ねはん}画像 （4）能楽の絵馬

問20

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

宿場には公用の旅人や荷物の往来に関し乗り継ぐ伝馬の事務を行う【ア】が置かれました。一般的に伝馬宿は一つの村あるいは町で形成され、高崎宿も江戸時代の初めは本町に伝馬宿が置かれました。やがて交通の要衝として発展すると輸送荷物や旅客が増加し、高崎藩主の【イ】が伝馬宿を田町と新町（あら町）に増設し、三ヶ所が交代制で担当することになります。その後、それらの町の経済的負担を緩和するため【ウ】が設定されると、高崎城下は単なる宿場だけでなく商都として発展して行きます。

ア（１）荷会所 （２）蔵前所 （３）取締場 （４）問屋場

イ（１）あんどうしげなが安藤重長 （２）い い なおまさ井伊直政
（３）さかいいえつぐ酒井家次 （４）まなべあきふさ間部詮房

ウ（１）三斎市 （２）六斎市 （３）九斎市 （４）十二斎市

問 2 1

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

中山道の新町宿には神流川を往来する旅人のために【ア】がありました。寛保年間の洪水で流されたので、専福寺住職と町役人一同が【ア】を再建しようと発願し、旅人にも寄進を願い、建設費を集めました。8年の歳月をかけ1815（文化12）年に再建しました。1810（文化7）年に新町宿で川止めになって宿泊した【イ】は12文を寄進したことを日記に記し、「手枕や小言いうても来る螢」などの句を残しています。

- ア（１）杉並木 （２）一里塚
（３）常夜灯（石燈籠） （４）石畳

- イ（１）こばやし いっさ 小林一茶 （２）おおた なんぼ 大田南畝（しよくさんじん 蜀山人）
（３）じっぺんしゃ いっく 十返舎一九 （４）いの うただたか 伊能忠敬

問 2 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

江戸時代後期に入ると社寺の参拝見物が一般化し、榛名山町に建つ榛名神社も多く参拝者が訪れるようになり、その中でも「榛名講」と呼ばれた集団が、関東全域から信濃、越後、甲斐にまで広く結成されました。「榛名講」の中から選ばれ代参する者が宿泊し食事をする施設の【ア】が榛名神社の参道には設けられ、最盛期には百軒もあったといわれます。現在榛名神社の参道には国の登録有形文化財の【ア】が3軒残り、名物の【イ】などと共に観光に訪れる人の目的になっています。

- ア（１）門屋 （２）社家 （３）大社 （４）寺内

- イ（１）雷おこし （２）久寿餅
（３）七味唐辛子 （４）門前そば

問23

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

松平（大河内）輝高が藩主時代の高崎藩は、武家を中心とした【ア】の世界で主流を担っていました。【ア】の道の宗匠冷泉家は藤原定家に連なる名門で、冷泉為村は同家中興の祖と称されます。その為村門下の筆頭的存在で高崎藩士の【イ】の名声は、天下に鳴り響き「関東の公家」と称されるほどで、後年には高崎藩の年寄を辞職し将軍家の師範となりました。妻の【ウ】も【ア】の世界に優れていただけでなく、『源氏物語』の書写をヒントに描いた『木草物語』は文学的質の高い作品と高く評されています。

ア（１）絵画 （２）書道 （３）平曲 （４）和歌

イ（１）^{い い づ か ひ さ と し}飯塚久敏 （２）^{う ぶ か た う じ ゅ う}生方雨什
 ^{み や べ よ し ま さ}宮部義正 （４）^{よ こ は ま ま さ と も}横浜正倫

ウ（１）^{き ょ う こ}鑑子 （２）^{す め}寿女 （３）^{ち ょ}千代 （４）^{ま ん}万

問 2 4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

幕末における攘夷運動は上州でも胎動しました。1863（文久3）年の春、上州佐波郡島村に近い武州血洗島村（埼玉県深谷市）出身の【 ア 】は、後に【 イ 】初代場長になった義兄の尾高惇忠らと攘夷蜂起を試みました。その計画の矛先は高崎城で、ここを占拠して武器・弾薬を奪い横浜の開港場を焼打し、幕府に対して攘夷の決断を迫るものです。しかし、これを知った惇忠の弟長七郎に暴挙であると説得され、蜂起論は退けられ未遂となりました。

ア（１）おおくらきはちろう
大倉喜八郎
（３）しぶさわえいち
渋沢栄一

（２）くめたみのすけ
久米民之助
（４）やすだぜんじろう
安田善次郎

イ（１）品川硝子
（３）富岡製糸場

（２）新町屑糸紡績所
（４）中小坂鉄山

問 25

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1869（明治2）年の高崎藩領は、春から大風が吹き、8月には台風が襲来し、3年連続の米の減産は決定的となりました。特に古くから高崎藩領である【ア】の村々は、他の村々と比較して、税制等に不公平な面がありました。そこで夏には、その打開に向けて、藩との交渉を求める動きが始まりました。

秋になると、個々に活動していた【ア】の村々は、組織をつくって全藩的に連携するようになります。今からちょうど150年前の1869（明治2）年10月17日、【イ】に集結した農民たちは、藩との直接交渉のため高崎城下へ押し出しました。ついに五万石騒動が始まったのです。

ア（1）新領 （2）古領 （3）幕府領 （4）旗本領

イ（1）^{すきのお}進雄神社 （2）^{ごれい}五霊神社
 （3）^{すないご}烏子稻荷神社 （4）^{ことひら}琴平神社

問 2 6

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎城には5棟の櫓と16棟の門が建てられていました。明治になり、県庁の所在地が前橋・高崎、あるいは熊谷とめまぐるしく変わる中で、徐々にこうした建物は取り壊されました。市重要文化財【ア】には、1872（明治5）年に城内の門・櫓など6ヶ所が払い下げられ、1874（明治7）年には城内三ノ丸、士族屋敷を取り壊し、さらに同年再び城内の櫓・門などが払い下げのため取り壊されたことが記されています。

こうした一連の取り壊しの中で、本丸を囲う土塁上の4隅の櫓と西側土塁上にあった天守相当の三階櫓も払い下げられました。このうち本丸【イ】隅にあった乾櫓は下小鳥町の農家の納屋として使われ、1977（昭和52）年に本来の場所から東に300mの現在の地に移築復元、群馬県では唯一の城郭建築物として県指定重要文化財になっています。

- ア（１）『柴田日記』 （２）『高崎日記』
 （３）『連雀町日記』 （４）『本町日記』

- イ（１）北東 （２）北西 （３）南東 （４）南西

問 27

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

柴崎町出身の書家である大澤雅休は、代用教員時代から短歌・俳句・詩・絵画に親しみ、40代から「現代書家の父」といわれる比田井天来の門人となりました。その後、版画家の【ア】とともに革新的な芸術運動を展開して、抽象的な書家の先駆者となり、その遺墨が、各地に石碑として残っているほか、その作品が【イ】に多数収蔵されています。

- ア (1) 池田満寿夫 いけだ ま す お (2) オノサト・トシノブ
(3) 山本 鼎 やまもと かな え (4) 棟方志功 むなかた し こう

- イ (1) 高崎市美術館 (2) 群馬県立近代美術館
(3) 群馬県立館林美術館 (4) 多胡碑記念館

問 28

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1873（明治6）年に東京に日本最初の銀行が開業し、その翌々年に【ア】の高崎支店が高崎市九蔵町に進出しました。これが群馬県下最初の銀行です。横浜開港以来の生糸貿易商として成功を収めていた【イ】が同町の出身であり同行の副頭取でした。

高崎は生糸の集積地と共に繊維関係の商人が高崎商業界の中心をなし、1895（明治28）年に【ウ】が設立されました。群馬県で最初であり、全国でも42番目と早く、全国有数の商都であることを象徴する組織の誕生でした。

- ア（1）勸業銀行 （2）第二国立銀行
 （3）積善銀行 （4）安田銀行

- イ（1）いのうえやすさぶろう井上保三郎 （2）こぐれ ぶ だゆう木暮武太夫
 （3）しもむらせんたろう下村善太郎 （4）もぎそう べい茂木惣兵衛

- ウ（1）高崎卸商組合
 （2）高崎全商業会
 （3）高崎商業会議所（後の高崎商工会議所）
 （4）高崎法人会

問 2 9

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

吉井町黒熊の浅間神社の奥にある【ア】碑には、「吾が恋はまさかも悲し草枕 多胡の【ア】の奥も悲しも」の歌などが刻まれています（市指定文化財）。この歌は古代の歌謡集である【イ】のうち、上野国東歌でも秀歌と評されています。

碑は、明治時代に【ア】村の名称が生まれたことを記念して建てられたもので、地元の小学校・中学校に、その名称が残されています。

ア（１）多胡 （２）山名 （３）小野 （４）入野

イ（１）『万葉集』 （２）『古今和歌集』
（３）『古事記』 （４）『文選』

問 3 0

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎と吉井の間は山塊によって隔てられていたため、往来は容易なことではなく、「わが村(旧多胡村)、高崎まで四里あり、高崎に行く者稀にして」「女、子ども高崎を知らずして死す者多かりし」と言われるほどでした。

しかし、1890（明治23）年に【ア】が開削され、道路が整備されたことによって、高崎と吉井が最短距離で結ばれるようになりました。同時に、【イ】には多胡橋が架けられ、多くの物資の流通や人々の往来を可能にしました。

ア（１）中山峠 （２）ヤセオネ峠
（３）天神峠 （４）松之沢峠

イ（１）鳥川 （２）井野川 （３）滝川 （４）鐺川

問31

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

明治時代後半になると、東京・横浜や地元の企業家は、三井家所有の富岡製糸場や養蚕業者が使用する繭・生糸製品、鐺川流域で産出する鉄鉱石・石灰・砥石・材木・薪炭輸送の需要を見込み、1893（明治26）年12月高崎～下仁田間に「鉄道線路敷設願」を逓信省鉄道局に提出し、これが受理され1897（明治30）年開通しました。

社名は【ア】で、本社は高崎町、敷設費は40万円でした。大口株主には三井物産会社をはじめ、東京・横浜の資産家と地元高崎町の初代町長、初代高崎市長に就任した【イ】、吉井、富岡、下仁田の資産家、これに賛同した流域の小口株主も事業を後押ししました。

- ア（1）明治鉄道 （2）上野鉄道
（3）大正鉄道 （4）上州鉄道

- イ（1）さくらい や さぶろう 櫻井彌三郎 （2）まゆずみ やく に 黛 治邦
（3）ね ぎ し そう ざ ろ う 根岸宗三郎 （4）や じ ま は ち ろ う 矢島八郎

問 3 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

養蚕は農家にとって大きな収入源であったことから蚕は大切に育てられ、豊蚕を願う信仰や儀礼が広く行われていました。

蚕や繭がネズミに食べられてしまうことから、養蚕農家は神社からへびのお札を受けたり、豊岡や八幡地区でダルマとともに製造されていた【ア】を買い求め、ネズミ除けのまじないとしました。

また、蚕の神様が盛んに信仰されました。烏子稻荷神社（上小墻町）内の【イ】は近在の人々によって信仰され、頂いてきたお札を蚕室に貼るなどして、養蚕の無事や豊蚕を祈願しました。

- ア（１）獅子頭 （２）張り子の虎
（３）起き上がり小法師 （４）招き猫

- イ（１）ばとうかんのん馬頭観音 （２）さるたひこのかみ猿田彦神
（３）おおくにぬしのみこと大国主命 （４）きぬがさのおおかみ絹笠大神

問 3 3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

火葬場はかつて高崎の町なかにありましたが、その後、江木町の【ア】の地に移転しました。ここには現在、五万石騒動義人堂が建てられているほか、脇には水戸天狗党の浪士猿田忠夫の墓があります。

火葬場は、1934（昭和9）年には現在地の寺尾町の【イ】裏へ移転し、現在に至っています。

- ア（１）田村堂 （２）達磨堂 （３）太子堂 （４）無縁堂

- イ（１）永福寺 （２）清水寺 （３）安楽寺 （４）玄太寺

問 3 4

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

明治になると、高崎藩主大河内氏の祈願所であった【ア】の跡地には公園が設けられましたが、1900（明治33）年の高崎の市制施行に際し、高崎公園と呼ばれるようになりました。その後、【イ】にあわせ、近代初の造園研究者であり、作庭家であった小沢圭次郎の設計により、泉水広場、噴水、二流の滝などが配置された近代的な公園に生まれ変わりました。このほか、園内には戦没者を祀るための英霊殿もありました。

また、公園から観音山丘陵の眺望はその美しさから【ウ】と称され、見る人の目を楽しませています。2015（平成27）年には公園と烏川の水辺を繋ぐ【エ】が開通しました。

ア（1）大染寺 （2）竜広寺 （3）玉田寺 （4）興禅寺

イ（1）聖石橋の架橋 （2）観音道路の開通
（3）歩兵十五連隊の設置 （4）上水道の敷設

ウ（1）高崎八景 （2）並榎八景
（3）観音山八景 （4）烏川八景

エ（1）羽衣橋 （2）城南大橋 （3）桜観音橋 （4）和田橋

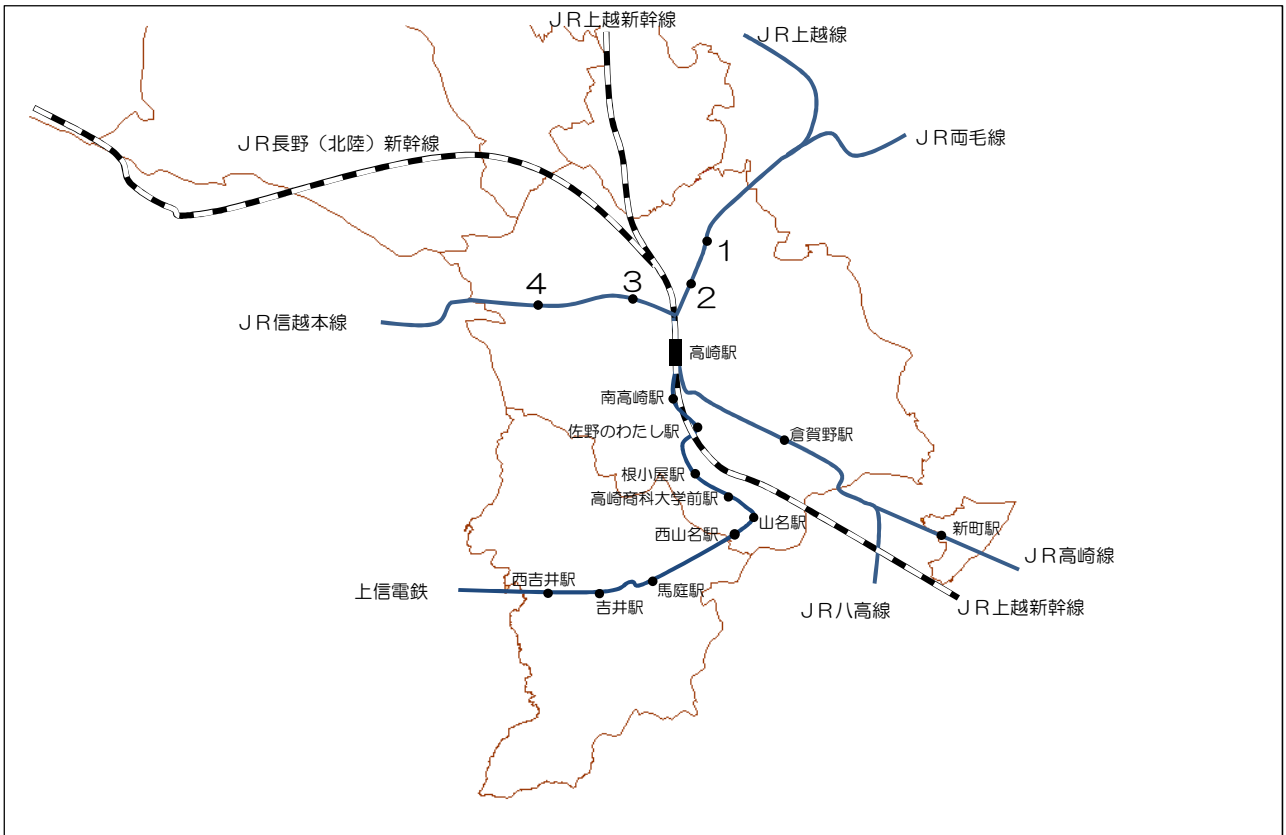
問 3 5

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

古くから高崎市内には卸売業者が多くあり、商都としての発展を支えていました。しかし、昭和30年代後半、くるま社会が到来すると、その立地のほとんどが市内中心地にあったことから、慢性的な【 ア 】が大きな障害となっていました。

そこで、1963（昭和38）年1月、問屋団地づくりの母体となる高崎卸商社街協同組合（組合員数185社）が創立され、同年11月には、中小企業庁の【 イ 】の指定団地となり総額27億円をかけて整備が進められました。当初、中小企業庁も50社程度と見ていたのを大きく上回り、最終的に組合員数は【 ウ 】社となり、1967（昭和42）年までにほとんどが進出し、同年、新しい町「問屋町」も誕生しました。

最近では、2004（平成16）年10月、下の図の【 エ 】の地に「JR 高崎問屋町駅」が開業し、大手企業や大学の移転進出が進んでいます。



ア (1) 交通事故 (2) 交通渋滞
(3) 大気汚染 (4) 燃料不足

イ (1) 全国初 (2) 全国2番目
(3) 全国3番目 (4) 全国4番目

ウ (1) 8 5 (2) 1 5 8 (3) 2 5 8 (4) 3 8 5

エ (1) 1 (2) 2 (3) 3 (4) 4

問36

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

箕郷地域出身の画家山口薫は、湯浅一郎、福沢一郎とともに、群馬県を代表する画家です。

山口薫は金敷^{かなしき}平の恵まれた田園生活の中で育ち、農作業を手伝い、子牛や子馬が生まれたといっっては喜びました。こうした生活が、あの有名な絵【ア】を生み、故郷の田園風景が絵の構図に反映し、彼の作品には【イ】の造形が多く見られるのが特徴となっています。

彼は東京芸術大学教授として学生の指導に当たり、優れた描写力ある画家として活躍し、作品は飛ぶように売れ、時には体調を崩すほどでした。彼はキャンバス・デッサン帳・ノートに、情趣ある文も書いたことから、【ウ】の画家ともいわれています。

ア (1) 子牛誕生 (2) 太郎誕生
(3) 花子誕生 (4) 梅子誕生

イ (1) ひし形 (2) 正三角形 (3) 長方形 (4) 三日月形

ウ (1) 心情 (2) 旅情 (3) 詩興 (4) 詩情

問37

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

ドイツで著名な建築家であったブルーノ・タウトは、ナチスの台頭を避けるように1933(昭和8)年、日本にやってきました。

およそ3年半日本に滞在し、そのうち2年3か月を高崎の少林山達磨寺境内にある洗心亭で暮らしました。

建築家ではありましたが、高崎では【ア】の設計や工芸運動に携わりました。

現在高崎オーパにある「高崎じまん」のコーナーと高崎駅の「群馬いろは」では、タウトが着目して始まった竹皮編みの「パン皿」などの品々が販売されています。

また、今春話題になった【イ】の小説『ノースライト』では、少林山やタウトの設計した椅子が登場します。

ア (1) 家具 (2) 自転車 (3) 工作機械 (4) 木工工具

イ (1) あさだじろう 浅田次郎 (2) きりのなつお 桐野夏生
 (3) どうばしゅんいち 堂場瞬一 (4) よこやまひでお 横山秀夫

問38

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市が【ア】で開催した「ものづくり海外フェア」をきっかけに、【ア】映画界の巨匠と言われるエリック・クー監督の作品【イ】の日本ロケが高崎市内で行われました。

この作品は、【ア】の女優ジネット・アウさん、斎藤工さん、松田聖子さんが出演し、ベルリン国際映画祭2018に招待されました。日本では今年3月初旬から全国公開され、今春の第33回高崎映画祭でも特別上映されました。

またエリック・クー監督とジネット・アウさんは、高崎アンバサダー（高崎PR大使）として、高崎市の広報宣伝活動に尽力しています。

- ア（１）ミャンマー （２）インド
（３）シンガポール （４）台湾

- イ（１）HIGH&LOW THE MOVIE （２）半落ち
（３）包帯クラブ （４）家族のレシピ

問39

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

今年9月に開場した高崎芸術劇場は、約2000席の多目的の「大劇場」、約500席の中規模の劇場などにも利用できる「スタジオシアター」、約415席の音響が優れた【ア】と市民の創造活動を支援する様々な「創造スペース」で構成されています。

スタジオシアターは舞台の高さと【イ】を変えることができ、客席は可動で平土間にもできる空間です。これはロックコンサートなどのスタンディングイベントにも対応するためです。

- ア (1) 小ホール (2) 中ホール
(3) 音楽ホール (4) 小劇場

- イ (1) 奥行 (2) 幅 (3) 天井の高さ (4) 角度

問40

次の文章のうち、【 】に適するものは、下の選択肢のどれでしょうか。

浜川運動公園の拡張事業として、高崎市初のスタンド付き観客席を備えたソフトボール専用球場が今年6月にオープンしました。

このソフトボール場の愛称は、一般公募で【 】が選ばれました。

ソフトボール競技は2020（令和2）年東京オリンピックの公式種目であり、メダル獲得が期待される競技です。このソフトボール場では、国際大会や日本代表の強化合宿も行われています。

- | | |
|---------------|------------------|
| (1) 宇津木スタジアム | (2) オリンピックスタジアム |
| (3) タカサキスタジアム | (4) スポーツパークスタジアム |

問41

次の文章のうち、【 】に適するものは、下の選択肢のどれでしょうか。

高崎市は、2020（令和2）年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致に取り組み、【 】、ウズベキスタンのホストタウンに登録されています。これまで【 】の男子バレーボール、柔道、ウズベキスタンの新体操が高崎で強化合宿を行っています。

- | | |
|-----------|-------------|
| (1) ポーランド | (2) ジャマイカ |
| (3) フランス | (4) オーストラリア |

問42

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

「くらぶち英語村」は、小中学生を対象とした英語で生活する【 ア 】です。廃校となった【 イ 】を活用し、倉渚地域の産物である木材を活用した木造の寄宿舍も造られています。

ここでは、外国人のスタッフとともに、さまざまな体験や生活を、英語を使って行います。こうした生活を通して実践的な英語力や【 ウ 】を身につけ、生きる力や思いやりの心を高めようとしているのです。

また、倉渚地区では、空気がきれいで、美しい星空が見られるという利点を生かしています。子どもたちが美しい星空を見て、宇宙への関心を高め、さらにそれを地域の活性化につなげようとして【 エ 】を今年の3月に開設しました。

- ア (1) 山村留学施設 (2) 海外留学施設
(3) 小栗留学施設 (4) 山川留学施設

- イ (1) 倉渚中学校 (2) 水沼小学校
(3) 川浦小学校 (4) 川浦中学校

- ウ (1) おもてなし感覚 (2) 地球感覚
(3) 外交感覚 (4) 国際感覚

- エ (1) くらぶちこどもプラネタリウム (2) くらぶちこども天文台
(3) くらぶちこども電波望遠鏡 (4) くらぶちこども宇宙基地

高崎学検定委員会